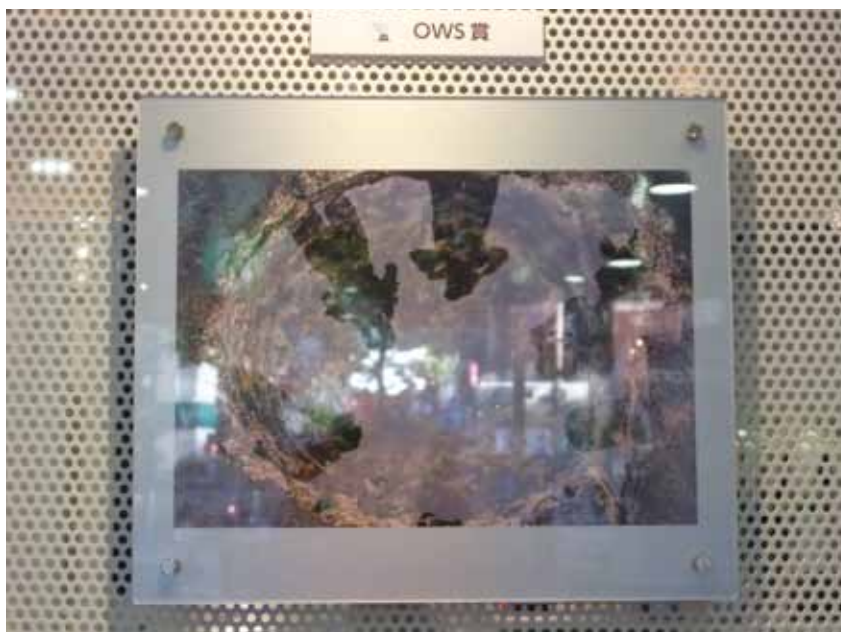
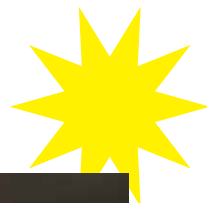


ぴーちっこ

発行 社会福祉法人 聖友ホーム
聖友乳児院（乳児院）
聖友学園（児童養護施設）



写真集にもなりました。



表彰式に行ってきました。

小5. Y.M.ちゃんの作品が
【子どもフォトコンテスト】で
見事入賞しました！

目次

- コラム 乳児院での食事について 聖友乳児院 栄養士 堀 信晴 2p
- もぐもぐ（乳児院の季節の食事や行事食） 3p
- ふわふわ（学園の年末年始） 4、5p
- このゆびとまれ（焼き鳥屋「大吉」さん） 6p
- ありがとうございました 8p

聖友乳児院 TEL 3338-1849 FAX 3338-4679

聖友学園 TEL 3338-1844 FAX 3338-1894

〒166-0001 杉並区阿佐谷北3-28-19

Eメール(共通) seiyugakuen@nifty.com ホームページ(共通) <http://www.seiyuhomu.or.jp/>

乳児院での食事について

聖友乳児院 栄養士
堀 信晴

近年、子どもの食をめぐっては、発育・発達の重要な時期にありながら、栄養摂取の偏り、朝食の欠食、小児期における肥満の増加、思春期におけるやせの増加など、子どもたちの健康を取り巻く問題が多様化、深刻化して、生涯にわたる健康への影響が懸念されています。こうした現状を変えるには、子どもたちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣が身につくような取り組みが必要と考えて、食育の充実を進めています。

乳児院では、生後間もなくの授乳期から離乳期、幼児期へと、生涯にわたる食の基礎を作る重要な時期であるため、一人ひとりの子どもの発育・発達への対応を行いながら適切に食事内容を進めていくことが大切になります。

主に粉ミルクを用いる乳汁栄養では、食事摂取基準の月齢別の目安量を参照して、個々の飲み方や発育状況により一日の授乳量を勘案します。

離乳食は、乳汁栄養から幼児食に移行する過程の中で、乳児の摂食機能は、乳汁を吸うことから食物をかみつぶして飲み込むことへと発達していき、摂食行動は次第に自立へと向かっていきます。離乳

にあたっては、乳児の食欲、摂食機能の発達に合わせた量、調理形態に調整し無理のないように進めています。

幼児食では、「日本人の食事摂取基準」の適切な活用、食育の観点からの食事の内容や衛生管理についても配慮しながら進めています。毎月の献立に季節感のある料理を取り入れ、食材の切り方を工夫して、より豊かな食体験を確保しています。楽しく食べることで、食への意識が高くなりバランス良く食べることの大切さを身につけて“食べる力”を豊かに育むことができるようになってほしい。また子どもたちが、親の世代になった時に食事づくりに関する必要な知識や技術を十分に培ってくれるようにと願っています。親子のコミュニケーションの場となる食卓において、家族そろって楽しく食事をする機会を確保し、食を通じて地域等を理解すること、食文化の継承を図ること、自然の恵みの大切さを理解することで、心と身体の健康を保てるようになることを期待しています。



もぐもぐ

もぐもぐは
食に関するコーナーです

乳児院の季節の食事や行事食

乳児院では、子どもたちが、季節の移り変わりを感じたり、行事での食事を楽しむことを目的に、毎月いろいろな工夫をこらした食事を作っています。子どもたちは、食を通して、行事を楽しんでいます。ここでは、平成 24 年の 1 年間の行事食の一部をみなさまにご紹介いたします。

1月 お正月

重箱を初めて見た子どもたちからは歓声があがりました。黒豆が一番人気でした。



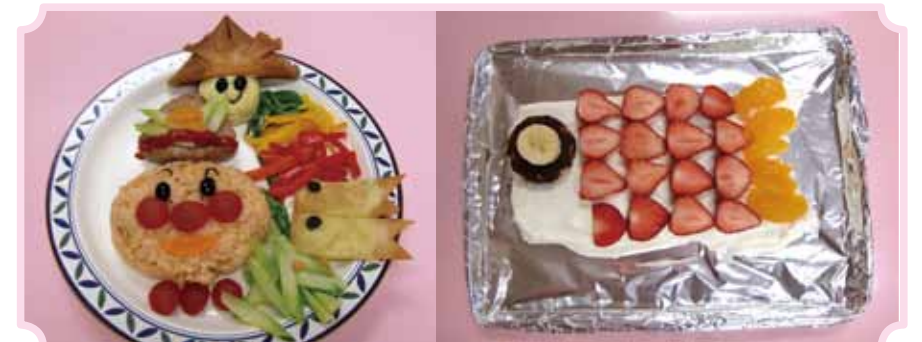
3月 おひな祭り

ひな人形を飾りつけたケーキとごはんです。



5月 こどもの日

こいのぼりケーキと
かぶとをかぶったアンパンマン。
毎年、大好評なメニューです。



7月 七夕祭り

マッシュポテトの天の川と
パプリカでできたおほしさまです



12月 クリスマス会

かわいらしいおにぎりのできた
雪だるまです。



ふわふわ

学園の年末年始 !!

学園の年末年始は行事が目白押し!! 今回のふわふわはそれを一気にご紹介します!

ふわふわは
子どもたちの様子をお伝えする
コーナーです

12/22



冬至

朝食はかぼちゃができました。



ゆず湯

風呂にゆずを浮かべて
「いい香り!」毎年寄贈でいただいている木は飾り、
クリスマスまでライトで照らします。
学園の前を歩くと目につきます。きれい!

12/24

クリスマスイブ

寝ている間にサンタが
プレゼントを置きます。
何が来るかは楽しみ!
(朝は毎年にぎやかです)

12/25

クリスマス会

学園の3大行事。
ホームで考えて出し物をします。ダンスや変装もあり…。今年は琴のボランティアさんが来て
体験させていただきました。

かわいい聖歌隊もいます。

12/31

大晦日

この日だけは何時に寝ても
大丈夫! みんなテレビに釘
付けです。紅白のあとはジャ
ニーズに夢中の女の子たち。

としこしそば

テレビを見ながら食べます。
好みで年越しうどんにする子もいます。

1/1

元旦

本園では全員が集まって
年の初めの祝い膳を囲みます。今年は子どもが作った
こんな門松も飾られま
した…。

祝い膳

いつもとはちょっと違う雰囲気の食卓です。

おとも飲みます。もちろん小
さい子はジュースですが…

早速お年玉もらいます。

1/6

新年の集い

グループホームの子も本園に
全員集合して新年の集いをします。

園長先生からの挨拶、そしてお年玉もらいます。

このあと

七草粥や鏡開きなども続きます。年末年
始は行事続きで子どもたちも楽しく過
します。そして、3学期を迎えます。25日の早朝、本当に学園にサンタ
が来ました。いつのまにか門の中に
プレゼントが置いてありました。
どなたかわかりませんが、
本当にありがとうございます!!

12/26

大掃除

クリスマス会の翌日は毎年決まって
大掃除! 楽しい行事の中で唯一子
どもたちができればやりたくない、と
思っているかも…? 朝から一日かけ
てホームををきれいにします。

12/29

大吉招待

本園の近くにあるやきとり
屋さん「大吉」から学園の
子を招待していただしてい
ます。詳しくは本号このゆ
びとまれのコーナー参照!つきたてのおもちと
豚汁で行列ができました。
つきたてはやっぱりおいしい!!小さい子も
小さい杵でおもちをつきます男性職員や高齢男児はやはり頼りに
なります!

12/28

もちつき

毎年恒例になったもち
つき。グループホーム
の子も本園に集まって
みんなでやります。今時珍しいかも?
畳もあげてきれいにします。
新任職員は驚きますが本園では毎年恒例です。小さい子は天袋担当。
中をきれいに拭きます。

窓ガラスや網戸ももちろんやります。

このゆびとまれ

このゆびとまれは
ボランティアさんを紹介する
コーナーです

焼き鳥屋「大吉」さん 毎年ありがとうございます！

毎年、12月の年末に聖友学園の子ども達を招待して下さっているお店があります。早稲田通りと中杉通りの交差点に位置する焼き鳥屋、^{だいきち}「大吉」さんです。年末年始の帰省期間に保護者との交流がない児童を対象に、焼き鳥屋さんで食事をご馳走になっています。大吉のマスターの高橋博さんは、奥さんとお夫婦でお店を経営なさっており、今年で焼き鳥屋を始めて25周年目を迎えます。



この招待を始められるようになったきっかけは、常連の客に聖友学園の職員がいたことでした。聖友学園の職員から「学園にいる子ども達は外食の経験が無い。一般の家庭ならお父さんのおつまみで

食べるような枝豆の食べ方を知らず、枝豆を皮ごとそのまま食べようとしていた。」と言う話を聞き、それならば体験させてあげようと言うことになり招待をして下さることになりました。初回の年には枝豆を出してこうやって食べるものだとか教えてくださったようで

す。この招待が毎年の恒例となり20年近く、年末年始の帰省のない子ども達の楽しみの行事になっています。

昨年末も16名の子ども達が参加させていただき、美味

しいお食事をご馳走になりました。

マスターの高橋さんにインタビューしたところ「年末に帰省できない子どもたちのために招待することで外食の経験をさせてあげたい。毎年子どもたちがお礼の手紙をくれたり、子どもたちの成長が

見れたり、招待に来ていた子どもが卒園してお店に来てくれたりすることが嬉しく思う。」と語ってくださいました。近年ではお店の常連のお客さんの一人である久保さんが、招待のお手伝いをしてくださり焼きそばやから揚げなどを持ってきてくだ

さっています。

学園の子ども達にいろんな経験をさせてあげたいですが、一般家庭と全く同じようにするのは難しいのが現状です。そんな子ども達のためにこのようにご招待をしていただけることに深く感謝しております！

ピーちっこ広場にお集まりください

「ピーちっこ」は皆様とたくさんのお話ができる広場になろうとスタートしました。

皆様には「おたより」のかたちで広場に集まっていただき、子どもたちに関する様々な事柄と一緒に考えていきたいと思っています。

皆様からのたくさんのお便りをお待ちしています。

下の用紙を切り取って、ご意見、ご感想などお寄せください。

ファックス、Eメールでもけっこうです。

※Eメールの場合は。件名に「ピーちっこ係」と入れてください。



の り づ け

の
り
づ
けの
り
づ
け

※今後継続して「ピーちっこ」の送付を希望されますか？ ・はい ・いいえ

ご住所

TEL

お名前

FAX

「ありがとうございました」

次の皆様よりご協力をいただきました。厚く御礼申し上げます。(平成24年11月～12月 敬称略)

〈 寄附金 〉

床次瑞彦、柳本明子、西浦輝浩、柏崎澄雄、東和開発株式会社、株式会社日配運輸、新渡戸文化幼稚園、株式会社タイスケ、中島和代、影山佐智子、梅崎武子、パークレイズ証券株式会社有志

〈 寄付物品 〉

長島貴子、中林洋一、日本ベビーフード協議会、黒澤紗智子、東京第三友の会、坂本陽子、Misuzu サンタ企画、川田麻琴、矢野元晴、福井麻理奈、北区NPOボランティアプラザ、山岡仁、中央花壇、毎日新聞東京社会事業団、ほっともっと、全国シャンメリー協同組合、一般社団法人東京馬主協会、北村製作所 渡辺、ワールドメイト、株式会社ヴァリオスエンタテインメント、ヤマザキ製パン従業員組合、日本鏡餅組合、東京第三友の会、福沢諭吉記念文明塾 CP8 期 G 班、三菱東京 UFJ 銀行 CSR 推進部、パークレイズ証券株式会社有志、里見秀和、吉田真理、滝沢元太郎、磯村愛子、門司一徹、井上光一、榊原裕子
このほか匿名で様々な寄附をいただきました。

〈 パースデーフレンド 〉

松沢勝子、嵯峨久美子、佐藤美彌子、早水良子、原あや子、細田晴美、武村明子、佐々木昭祐、二宮徳子

〈 招待 〉

JX 日鉱日石エネルギー株式会社 (J リーグ試合観戦)、株式会社フジテレビ K I D S (「ポンキッキーズ」ライブ観覧) 焼き鳥屋「大吉」(食事招待)

● 編集後記 ●

今回のぴーちっこ、前号に引き続き「あれ?変わった?」と気付いて下さる方はいらっしゃるでしょうか?今回はより見やすいようにサイズを大きくし、見開きを逆にしてみました。数年前まで、このぴーちっこの編集・発行が思うようにいかない時が続いてしまい、これではよくないと編集委員が改善を試みてきました。ようやくなんとか定期的にお届けできるようになってきたかな?というところです。

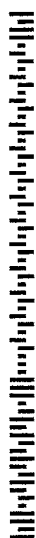
よりよい広報誌をお届けするべく、まだまだ試行錯誤が続きます。HP からも見られるようにしています。

皆様からのご意見、是非お待ちしております!



差出有効期限
平成 26 年 8 月
14 日まで
(切手不要)

1 6 6 - 8 7 9 0



聖友ホーム「ぴーちっこ」係 行

東京都杉並区阿佐谷北 3-28-19

